

2022年10月31日

関係機関の長 各位

東京薬科大学
学長 平塚 明
(公印省略)

分子病態医科学研究室(仮称)教授の公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、生命科学部 生命医科学科 分子病態医科学研究室(仮称)教授を下記の要領で公募することになりました。

つきましては、貴機関関係者にご周知頂くとともに、適任者をご推薦賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

記

東京薬科大学生命科学部は、日本で最初の生命科学部として1994年に発足し、本年設立28周年を迎えます。本学部では、理学、工学、医学、薬学、農学などと関連した生命科学に関する幅広い教育・研究を行っており、卒業生は、企業、研究所、大学等の研究者や技術者として、また公務員や教員などとして各方面で活躍しています。

本公募では、分子病態医科学(疾患の病態解明と治療法開発を目指した基礎医学と臨床医学を横断する生命医科学分野の中で皮膚・老化・感染症・がん等の領域を含むが、その他の領域を除外しない)で最先端の研究を行い、顕著な成果をあげている人材を求めます。また、私学における教育・研究と運営に熱心に取り組む方を望みます。

1. 公募の職名等

- (1) 職名及び人員：教授1名(常勤・任期なし)
- (2) 配属研究室：分子病態医科学研究室(仮称、細胞制御医科学研究室の後継)
- (3) 担当科目(予定)：生命科学・生命医科学に関連する講義(ゲノム医科学・分子生物学・細胞生物学等)及び実習、学部生や大学院生の研究指導

2. 応募書類

- (1) 履歴書(写真貼付) 正本1部および電子媒体
- (2) 業績書(原著論文、総説、著書、学会発表等) 正本1部および電子媒体
- (3) 科学研究費等外部資金の受領実績(過去10年間) 正本1部および電子媒体
- (4) 主要業績の別刷またはコピー(10編以内) 各1部および電子媒体
- (5) 現在までの研究概要と今後の抱負(2500字程度) 正本1部および電子媒体
- (6) 現在までと今後の教育に関する理念と抱負(1500字程度) 正本1部および電子媒体
- (7) 推薦書2通または照会者(応募者の能力や人柄をよく知る者)の連絡先2名(推薦書または照会者の連絡先正本1部および電子媒体)
- (8) その他選考の参考となる資料(教育実績、学会活動、特許、社会への情報発信、アウトリーチ活動など) 正本1部および電子媒体

注) (1),(2),(3),(7)は本学書式を参照のこと(本学HPからダウンロード可)。

<http://www.toyaku.ac.jp/about/employment/>

応募書類は返却致しません。電子媒体はPDFファイルをCD-RまたはUSBメモリに保存して提出ください。封筒には「分子病態医科学研究室(仮称)教授選考応募書類在中」と朱書き、簡易書留またはレターパックプラス、国外からはEMS等でお送り下さい。なお、選考過程においてセミナーや模擬講義を行って頂く場合があります。対面で実施する面接等に伴う旅費等の経費は自己負担でお願いします。

東京薬科大学は多様な人材による教育・研究活動の推進、男女共同参画推進に努めております。

応募期限：2023年1月31日(火)必着

任用時期：2023年7月1日以降のなるべく早い時期

書類提出先：〒192-0392 東京都八王子市堀之内1432-1 東京薬科大学 人事労務課 宛

問い合わせ先：東京薬科大学 人事労務課 Tel. 042-676-5358 E-mail:jinji@toyaku.ac.jp